



製造業の再編

令和7年10月20日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

これらは新たな国際情勢と環境の変化における製造業の再編は、生活需要の変化とともに、その社会と生活の転換などとともに、産業構造の変化を与えるものである。

これらは企業が直面する新たな現実が過去に培った企業の企業努力の相違において現実を完全に相違させる。

これらは市場原理という現実に対する企業への審判であり、新たな市場の需要に対して企業が時代性という基準をクリアし参加することの要求である。

企業経営は必ず細微まで、そのアンテナを研ぎ澄まし、経営を要求される。これが企業経営を与える正しい経営の現実なのである。

これらはすべての企業の現実に対して細微に至るまで判断を求めることなのである。そしてそれが今日においては企業の結果を与える正しい基盤なのである。

これらは市場の変化が存在し、次世代という飛躍が存在する中、企業の健全な確立は時代とともにその新たな製品やサービスの基準を順守することで企業経営が成り立つのである。

これらは経営判断が時代を理解する必要性が存在するのであり、それが経営判断として企業に未来を与えることができるのである。

企業においては働くことがその使命である。それを利便化し改善することが時代への参加なのである。

これらは変化という現実に対して自己の優位性を求めるためには、必ずその企業努力を要求されるものであり、それは過去を尋ね、今日の変化に対する正しい結果を求めるものである。

また正しい経営判断は必ず未来を与える基盤であるものである。